

JIMCA設立の経緯

医療インバウンドにおいては、コーディネート会社の対応のしかたにより様々な問題が起こり得ます。実際に起こった問題を基に医療機関とコーディネート事業者が協議をする「インバウンド検討会」（以下、検討会）が2020年2月に経済産業省により開催されました。この検討会の結果として発表された以下の「今後の方向性（検討会提言）」に基づき2021年4月に設立されたのが当会です。

（検討会提言）

1. 信頼に足る医療コーディネート事業者を明確化するため、一定の質が担保された事業者で構成される「医療渡航支援協議会（仮）」の設立を支援する
2. 受入医療機関側は、より良い医療の提供に向けた地域の医療機関との連携など、ベストプラクティスやリスク管理などに関する相互の情報交換を行っていくことが有用